

令和4年度 第1回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和4年5月9日（月）16時00分～16時50分

場 所 薬学部棟1階会議室

出席者 長久保、岡村、齋藤、柴田、山本（泰）

欠席者 蓮元、椋野、山田

（欠席の各委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

協議事項

（1）令和4年度の活動について

昨年度中に薬学部長を通じて全学自己評価委員会に提出した令和3年度薬学部年次報告書について、全学自己評価委員会の委員長である柴田委員から今後の全学的な処理のスケジュールについて報告があり情報共有を行った。修正の要請があった場合には当委員会で対応することを確認した。

また、令和4年度の薬学部年次報告書については、令和3年度から更新された項目などの取りまとめについて年末を目処に文書の作成を行うことが確認された。

また、当委員会の活動に関する規程の内容について、今後適宜点検することを確認した。

（2）薬学部教育改善実施（FD）委員会への提案について

令和3年度中から薬学部教育改善実施（FD）委員会を中心に進められている薬学部のカリキュラム改訂作業に関して、同委員会においてタイミングをみてその時点までの作業の途中経過と、各段階の意図や目的、など作業に至る説明をまとめた中間報告書の作成を要請する案が齋藤委員から提案され、協議の結果、現状認識と自己点検の観点から有効であるとして同提案を薬学部教育改善実施（FD）委員会に議題として取り上げ、協議に諮るよう依頼することです承された。

また、柴田委員より現状において薬学部の「学修成果・教育成果の可視化」の充実度合いがまだあまり高くない点について指摘があり、協議の結果、薬学部教育改善実施（FD）委員会でも議論がなされた GPA の活用に関する分析を継続して行うこと（各科目や、講義・演習・実習などの各種別での年次推移、学生の評価資料としてだけでなく教員の評価資料としての検討）や、ポートフォリオ導入の具体的検討を薬学部教育改善実施（FD）委員会に提案して議題として取り上げ、協議に諮るよう依頼することです承された。

報告事項

（1）その他

長久保委員長から、令和3年度第6回薬学部自己点検・評価委員会議事録の確認が行われ、承認された。

以 上

令和4年度 第2回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和4年6月20日（月）15時00分～15時50分

場 所 薬学部棟1階会議室

出席者 長久保、岡村、齋藤、柴田、蓮元、山本（泰）

欠席者 棕野、山田

（欠席の各委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

協議事項

（1）当委員会から薬学部FD委員会に提案した事項について

前回・令和4年度第1回の当委員会会議において薬学部教育改善実施（FD）委員会への提案事項として了承された「カリキュラム改訂作業の中間報告書作成について」、「GPAの活用に関する分析の継続について」、および「ポートフォリオ導入の具体的検討について」の3点に関して、長久保委員長から、薬学部教育改善実施（FD）委員会に申し送りがなされたことの報告があった。また、薬学部教育改善実施（FD）委員会ではそれら提案を受け入れ、各提案への対応や検討について議論も始まっていることが長久保委員長から報告された。

それらを踏まえて意見交換を行い、現在、薬学教育協議会の各領域でそれぞれ進められている薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂作業の状況に関して、適宜それらを本学部のFD委員会でも全体像を把握し、必要に応じて教員会議において本学部のカリキュラム改訂作業との関連について議論や報告などがあれば望ましいとして、薬学部教育改善実施（FD）委員会に提案することで了承された。

また、ポートフォリオ導入に関する意見交換を行った。

報告事項

（1）全学自己評価委員会における作業関連について

薬学部を含む本学の各学部・部局の令和3年度の年次報告書に関する全学自己評価委員会での状況について柴田委員（全学自己評価委員会委員長）から説明があり、情報共有を行った。また、令和4年度の薬学部年次報告書については、そのフォーマットが全学委員会において今後作成される方向であるとの状況の説明を受け、当委員会ではそれらに対応して準備を進めていくことを相互に確認した。

（2）その他

長久保委員長から、令和4年度第1回薬学部自己点検・評価委員会議事録の確認が行われ、承認された。

以 上

令和4年度 第3回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和4年9月1日(木) 15時00分～15時25分

場 所 薬学部棟1階会議室

出席者 長久保、齋藤、蓮元、山本(泰)

欠席者 岡村、柴田、棕野、山田

(柴田委員、棕野委員、山田委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった)

協議事項

(1) 卒業判定とディプロマ・ポリシーとの対応に関して

蓮元委員より、卒業判定に際しての学生の評価について、現行のディプロマ・ポリシーの各項目との対応に関する発議があり、意見交換を行った。それら意見交換を踏まえ、卒業判定だけでなく進級判定や各科目の評価方法とその基準に関する状況確認も含めて薬学部教育改善実施(FD)委員会での議題として取り上げてもらうよう提案することが了承された。

報告事項

(1) 薬学部教育改善実施(FD)委員会でのGPAの活用に関する検討の進捗について

長久保委員長から薬学部教育改善実施(FD)委員会で進められているGPAの活用法に関する検討の進捗として、試行的に行われた事例についての薬学部教育改善実施(FD)委員会資料の説明があり、意見交換を行った。また、それらを参考に当委員会としてもアイデアがあれば提案していくことを相互に確認した。

(2) その他

長久保委員長から、令和4年度第2回薬学部自己点検・評価委員会議事録の確認が行われ、承認された。

以 上

令和4年度 第4回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和5年2月21日（火）13時00分～14時10分

場 所 薬学部棟1階会議室

出席者 長久保、岡村、齋藤、柴田、山本（泰）

欠席者 蓮元、棕野、山田

（蓮元委員、棕野委員、山田委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

協議事項

（1）薬学部各委員会の規程・議事録の整備状況について

薬学部の各委員会における規程、および、議事録の状況に関する点検について、長久保委員長より発議があり意見交換を行った。意見交換を踏まえ、規程および議事録の状況を確認し、必要に応じて整備を図ることに関して薬学部教育改善実施（FD）委員会において議題として取り上げてもらうよう提案することが了承された。合わせて薬学部規程についても運用状況に関する調査を薬学部教育改善実施（FD）委員会での議題として取り上げてもらうよう提案することが了承された。

また、薬学部自己点検・評価委員会規程については、当委員会で改訂の必要性の有無や、必要がある場合の具体的変更内容について、次回の委員会で継続協議することとなった。

（2）全学向けの2022年度自己点検評価書（年次報告書）について

全学自己評価委員会の委員長である柴田委員から、全学の2022年度自己点検評価書（年次報告書）について説明があり、意見交換の上、薬学部の評価書については当委員会で分担して作成にあたることが了承された。

（3）薬学教育評価について

長久保委員長より、薬学教育評価の説明会があったことの報告があり、今後のスケジュールや対応の仕方について意見交換がなされ、当委員会としての役割と対応について了承された。

（4）当委員会会議の出席の形式について

長久保委員長より、当委員会の主に学外委員の利便性を鑑みて、委員のZOOM等によるオンライン参加を会議への出席として認めるとする案の発議があり、意見交換を行った。それら意見交換を踏まえ、委員のオンラインでの参加を出席と認め、会議の議決に際しては、オンライン参加者の投票も有効とすることで了承された。

報告事項

（1）その他

長久保委員長から、令和4年度第3回薬学部自己点検・評価委員会議事録の確認が行われ、承認された。

以 上

令和4年度 第5回薬学部自己点検・評価委員会 議事録

日 時 令和5年3月17日（金）16時05分～16時45分

場 所 薬学部棟2階学生実習室

出席者 長久保、岡村 [オンライン]、齋藤、柴田、山本（泰）

欠席者 蓮元、棕野、山田

（蓮元委員、棕野委員、山田委員からは議決について委員長・長久保に委任する旨の通知があった）

協議事項

（1）薬学部自己点検・評価委員会の規程の見直しについて

薬学部自己点検・評価委員会規程について、前回の会議でその見直しに関する提案があり、継続協議を行った。意見交換を踏まえ、現行の規程から改善すべき方向性として、“第1条（趣旨）については、内部質保証の観点に触れるとする提案”、“第2条（審議事項）については、より包括的な記載とする提案”、“第3条（組織）については、趣旨等を明確に反映するための適切な構成員の参加を検討するとの提案”があった。そこで、委員長がその方針に沿った改訂案を次の会議までに作成し、それに基づいて次回の会議で継続協議を行うことが了承された。

（2）薬学教育評価対応について

長久保委員長より、本学部の薬学教育評価に関する今後のスケジュールの概略について説明があり、当委員会としての役割、および各委員の役割に関して意見交換を行い、対応の時期や方法について了承された。

報告事項

（1）その他

長久保委員長から、令和4年度第4回薬学部自己点検・評価委員会議事録の確認が行われ、承認された。

また、今回の会議（第5回会議）の議事録については、年度が改まる際に委員の交代が若干生じることから、メール会議にて承認を取ることに付いて了承された。さらに、次年度からは「議事録」の表題に代わり、「議事要録」を使用することが了承された。

以 上